◆リビング新聞調べ
調査期間　：2014.04.24～04.30
調査方法　：リビング新聞公式ウェブサイト「リビングWeb」にてWEBアンケート
集計数　　：既婚女性736人

「配偶者控除についてのアンケート」まとめ

全国の主婦736人（うち専業主婦53.5%、フルタイム18.2%、パート・アルバイト/その他が28.3%）に、最近見直しの議論が始まった配偶者控除について聞いた。まず、年収103万円を超えると世帯の所得税負担が増加する「103万円の壁」、年収130万円を超えると配偶者の社会保険の扶養対象から外れ、世帯の社会保険料の支払いが増える「130万円の壁」について、「両方とも理解している」と答えた主婦は67.6%。

自分の年収が「103万円以下」「103万円超130万円以下」と答えた人は34.0%で、うち現在年収の調整をしている人は51.9%。年収調整をしている理由は、「夫の所得税の計算時、配偶者控除を受けられ、夫の所得税が減額されるようにするため」「社会保険料（健康保険料、厚生年金保険料など）を負担しないため」が最も多く7割超。次いで「自分自身が所得税を払わないようにするため」58.1%、「正社員の所定労働時間の4分の3以上になると健康保険、厚生年金などに加入しなければならないから」22.6%が続く。

現在年収の調整をしている人で、「103万円の壁」「130万円の壁」がなかったら、もっと働きたいかどうかを聞くと、「はい」が52.0%で、「いいえ」の48.0%とほぼ拮抗した。

配偶者控除については、「現状維持が望ましい」という主婦が最も多く、57.4%。次いで「廃止すべき」18.1%、「拡大すべき」16.5%だが、働き方別に見ると、専業主婦の67.7%とパート・アルバイトの58.2%が「現状維持が望ましい」、正社員の52.5%が「廃止すべき」と、当然だがそれぞれの立場によって意見が分かれている。

現状維持を望む理由としてはもちろん「世帯の税負担が増える」が多く6割超だが、「働きたくても子育てと両立できない」「働きたくても働く場所がない」「働きたくても家事と両立できない」もそれぞれ3割弱。「働きたくても夫（男性）の家事・育児参加が不足している」も2割超だ。お金の問題だけではなく、実際に女性が働こうとしてもまだ様々な壁がある。社会全体の意識改革や働く環境整備も必要だ。

リビングくらしHOW研究所　女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。
あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。
http://www.kurashihow.co.jp　TEL03-5216-9420　FAX03-5216-9430

Copyright© 2014 LIVING KurashiHOW Institute All rights reserved.

◆リビング新聞調べ
調査期間　：2014.04.24～04.30
調査方法　：リビング新聞公式ウェブサイト「リビングWeb」にてWEBアンケート
集計数　　：既婚女性736人

【設問一覧】

全員にお聞きします。「103万円の壁」「130万円の壁」について知っていますか？…(SA)

あなたの年収を教えてください。…(SA)

年収が「103万円以下」「103万円超130万円以下」と答えた人。あなたは年収の調整をしていますか？…(SA)

現在年収の調整をしている方、その理由を教えてください。（複数回答可）…(MA)

現在年収の調整をしている方、「103万円の壁」「130万円の壁」がなかったら、もっと働きたいと思いますか？…(SA)

【全体＆働き方別】
全員にお聞きします。
政府税制調査会は、専業主婦がいる世帯の所得税を軽減する「配偶者控除」の見直しに向けた議論を始めました。
あなたは配偶者控除についてどのように思いますか。…(SA)

【全体＆働き方別】
配偶者控除について、そう思う理由を教えてください。（複数回答可）…(MA)

リビングくらしHOW研究所　女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。
あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。
ウェブサイト　http://www.kurashihow.co.jp
問い合わせ　TEL03-5216-9420　FAX03-5216-9430

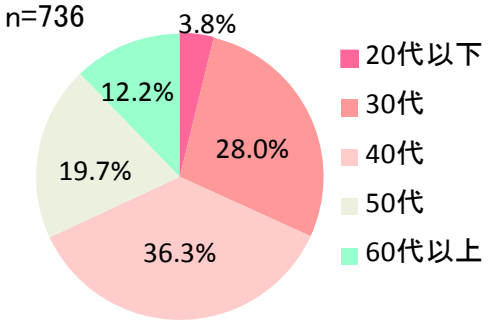
Copyright© 2014 LIVING KurashiHOW Institute All rights reserved.

◆リビング新聞調べ
調査期間　：2014.04.24～04.30
調査方法　：リビング新聞公式ウェブサイト「リビングWeb」にてWEBアンケート
集計数　　：既婚女性736人

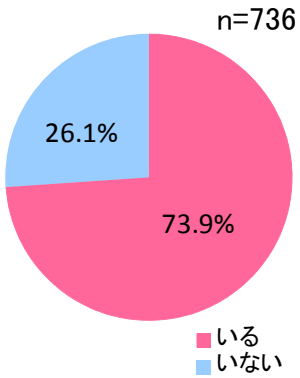
【配偶者控除についてのアンケート　調査対象者プロフィール】

【年齢】

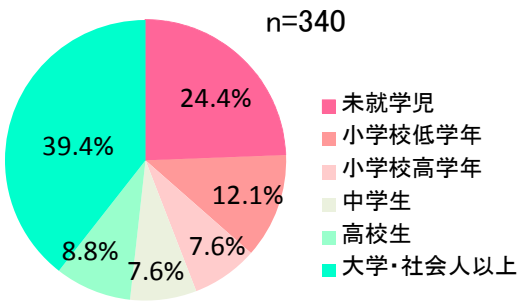
平均 45.4歳



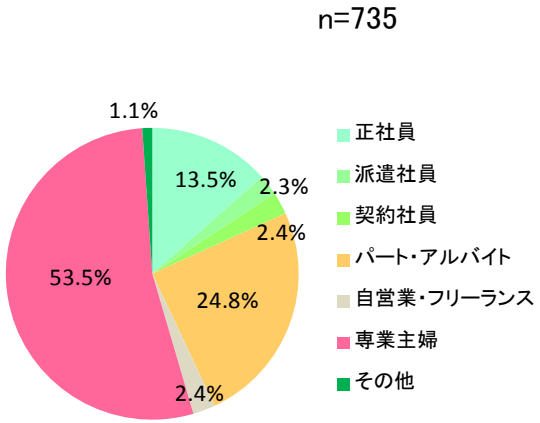
【お子様の有無】



【末子年齢（任意回答）】



【働き方】



【居住地】

No.	カテゴリー名	n	%	No.	カテゴリー名	n	%
1	北海道	12	1.6	21	三重県	4	0.5
2	青森県	2	0.3	22	滋賀県	4	0.5
3	宮城県	7	1.0	23	京都府	15	2.0
4	秋田県	1	0.1	24	大阪府	116	15.8
5	福島県	2	0.3	25	兵庫県	97	13.2
6	茨城県	4	0.5	26	奈良県	2	0.3
7	栃木県	1	0.1	27	和歌山県	2	0.3
8	群馬県	1	0.1	28	鳥取県	1	0.1
9	埼玉県	49	6.7	29	岡山県	3	0.4
10	千葉県	51	6.9	30	広島県	9	1.2
11	東京都	154	20.9	31	徳島県	1	0.1
12	神奈川県	120	16.3	32	香川県	3	0.4
13	新潟県	2	0.3	33	愛媛県	8	1.1
14	石川県	2	0.3	34	高知県	1	0.1
15	福井県	1	0.1	35	福岡県	18	2.4
16	山梨県	1	0.1	36	佐賀県	1	0.1
17	長野県	2	0.3	37	熊本県	1	0.1
18	岐阜県	1	0.1	38	大分県	4	0.5
19	静岡県	7	1.0	39	鹿児島県	1	0.1
20	愛知県	25	3.4		全体	736	100.0

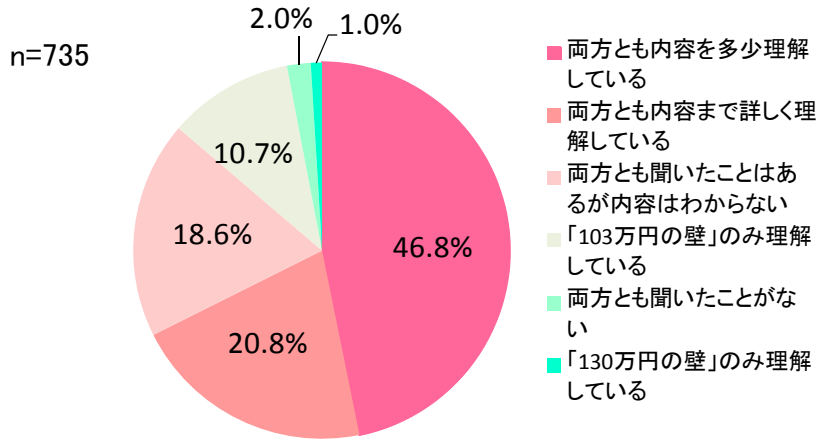
リビングくらしHOW研究所　女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。
ウェブサイト
http://www.kurashihow.co.jp
問い合わせ　TEL03-5216-9420
FAX03-5216-9430

Copyright© 2014 LIVING KurashiHOW Institute All rights reserved.

リビングくらしHOW研究所　主婦（2014年/全国）「配偶者控除についてのアンケート」

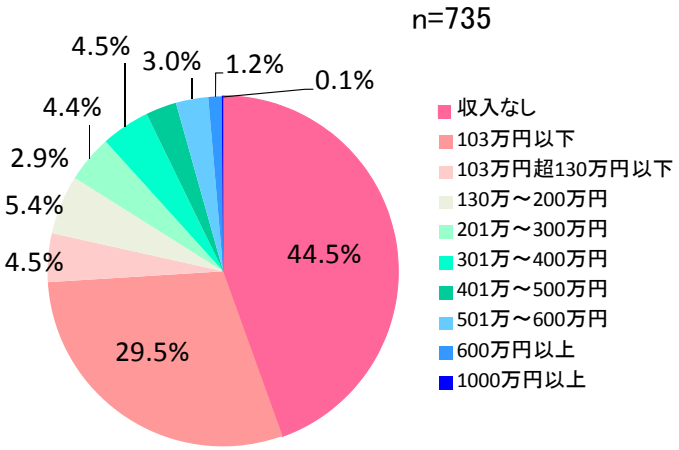
◆リビング新聞調べ
調査期間　：2014.04.24～04.30
調査方法　：リビング新聞公式ウェブサイト「リビングWeb」にてWEBアンケート
集計数　　：既婚女性736人

全員にお聞きします。「103万円の壁」「130万円の壁」について知っていますか？…(SA)

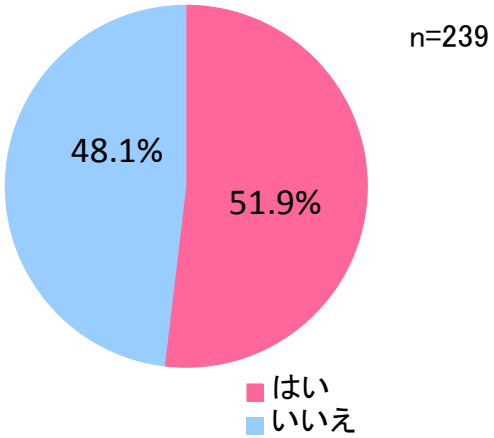


リビングくらしHOW研究所　女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。
ウェブサイト
http://www.kurashihow.co.jp
問い合わせ　TEL03-5216-9420
FAX03-5216-9430

あなたの年収を教えてください。…(SA)



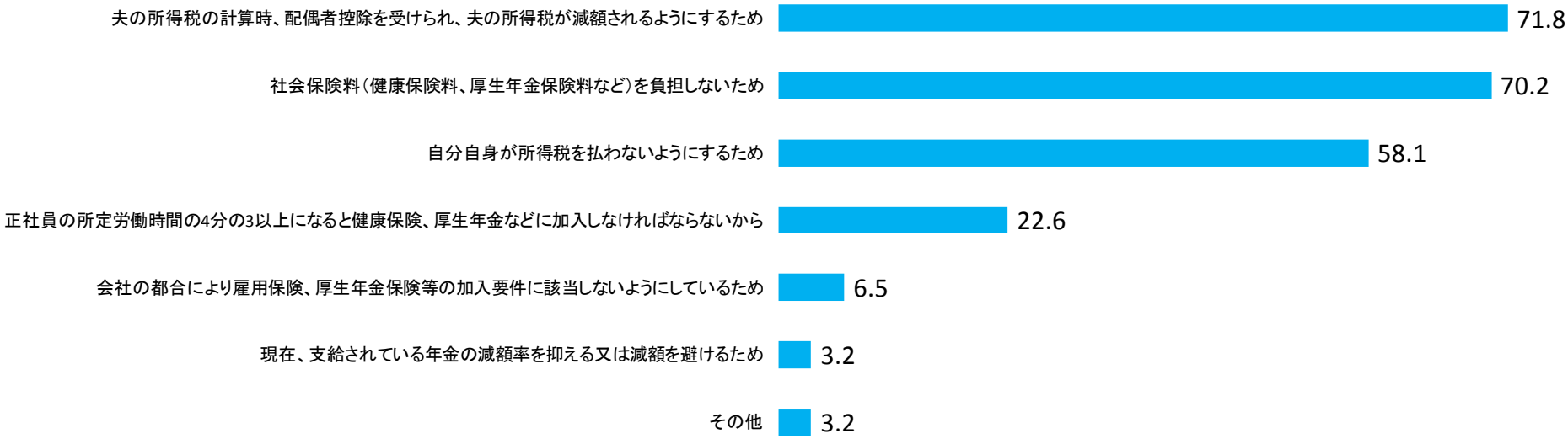
年収が「103万円以下」「103万円超130万円以下」と答えた方。あなたは年収の調整をしていますか？…(SA)



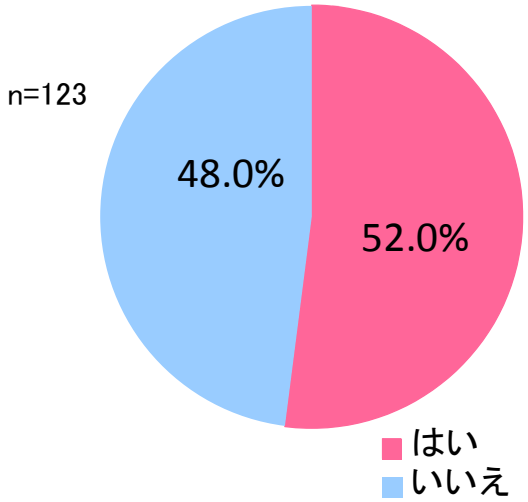
Copyright© 2014 LIVING KurashiHOW Institute All rights reserved.

◆リビング新聞調べ
調査期間　：2014.04.24～04.30
調査方法　：リビング新聞公式ウェブサイト「リビングWeb」にてWEBアンケート
集計数　　：既婚女性736人

現在年収の調整をしている方、その理由を教えてください。（複数回答可）…(MA)　n=124



現在年収の調整をしている方、「103万円の壁」「130万円の壁」がなかったら、もっと働きたいと思いますか？…(SA)



リビングくらしHOW研究所　女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。
ウェブサイト
http://www.kurashihow.co.jp
問い合わせ　TEL03-5216-9420
FAX03-5216-9430

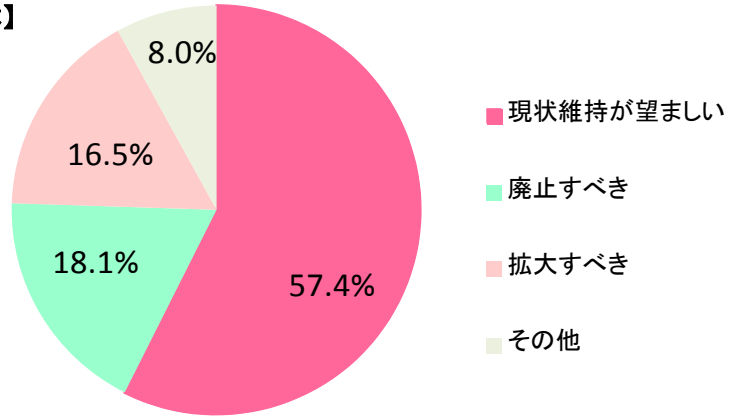
Copyright© 2014 LIVING KurashiHOW Institute All rights reserved.

◆リビング新聞調べ
調査期間　：2014.04.24～04.30
調査方法　：リビング新聞公式ウェブサイト「リビングWeb」にてWEBアンケート
集計数　　：既婚女性736人

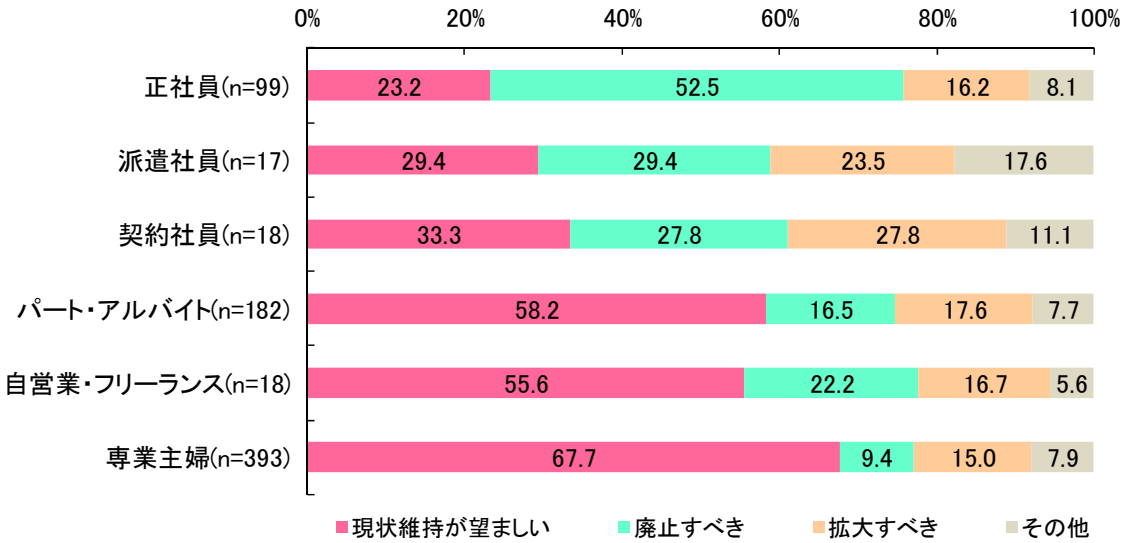
全員にお聞きします。政府税制調査会は、専業主婦がいる世帯の所得税を軽減する「配偶者控除」の見直しに向けた議論を始めました。あなたは配偶者控除についてどのように思いますか。...(SA)

n=735

【全体】



【働き方別】



※その他(n=8)は少数のため省略

リビングくらしHOW研究所　女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。
ウェブサイト
http://www.kurashihow.co.jp
問い合わせ　TEL03-5216-9420
FAX03-5216-9430

Copyright© 2014 LIVING KurashiHOW Institute All rights reserved.

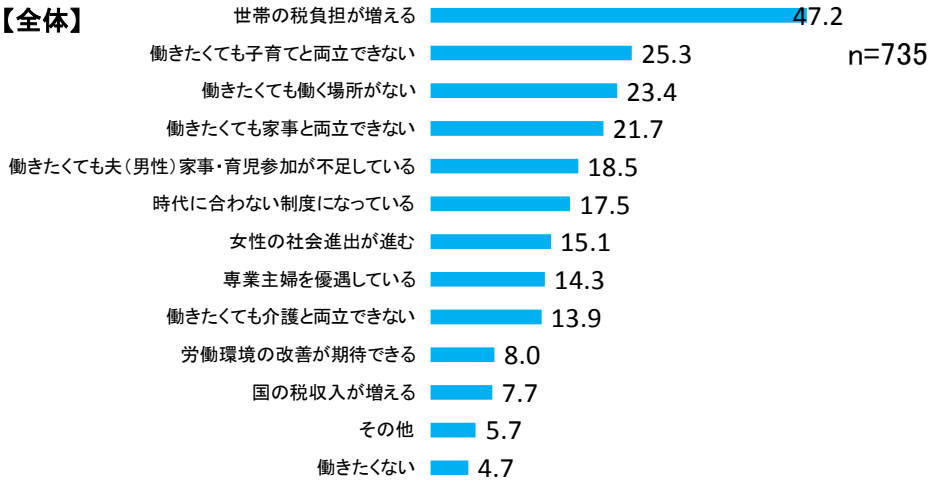
リビングくらしHOW研究所

主婦（2014年/全国）
「配偶者控除についてのアンケート」

◆リビング新聞調べ
調査期間　：2014.04.24～04.30
調査方法　：リビング新聞公式ウェブサイト「リビングWeb」にてWEBアンケート
集計数　　：既婚女性736人

配偶者控除について、そう思う理由を教えてください。（複数回答可）…(MA)

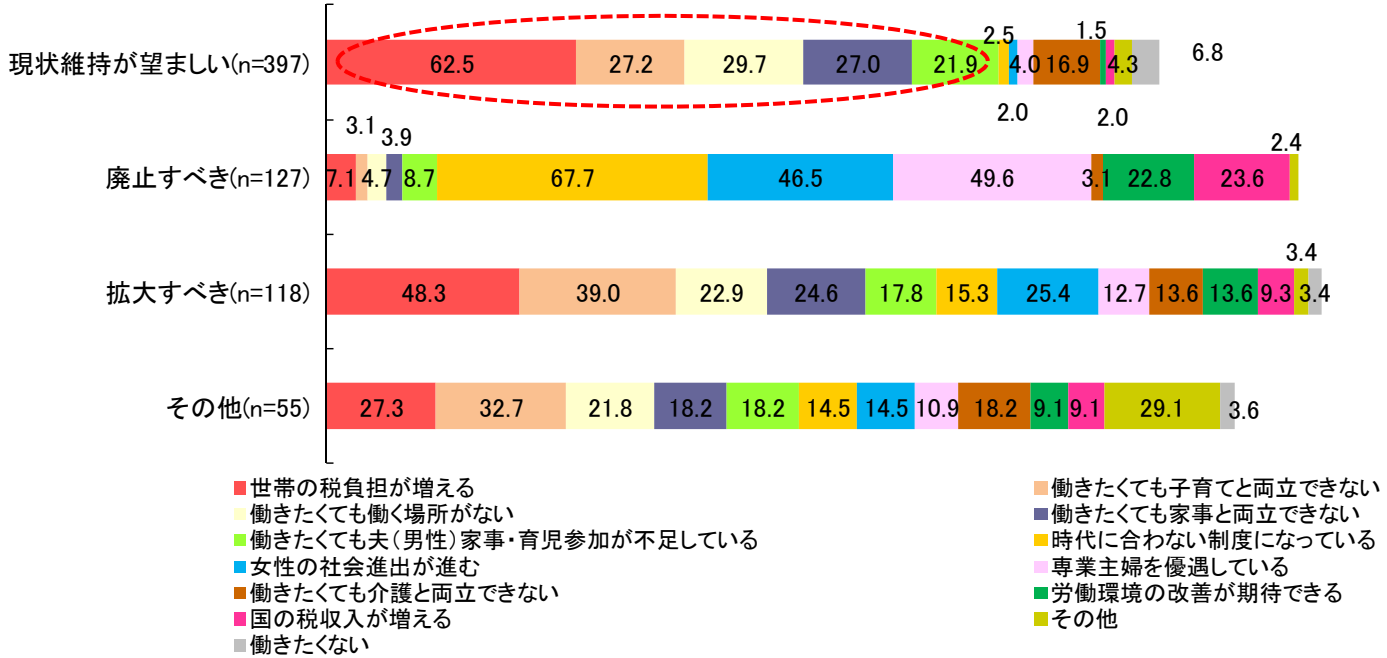
【全体】



リビングくらしHOW研究所　女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト
http://www.kurashihow.co.jp
問い合わせ　TEL03-5216-9420
FAX03-5216-9430

【配偶者控除への意見別】



Copyright© 2014 LIVING KurashiHOW Institute All rights reserved.